

笑顔あふれる緑苑小



緑苑小だより



第7号 R3.9.29

【学校の教育目標】なかまとともに 力いっぱい やりぬく子

当たり前のことができる素晴らしいしさ！

給食の時間

ある日の放課後、「校長先生、6年生の給食の姿が最高です！」と奥村先生が声をかけてくださいました。

「今日、佐藤先生が出張だったので、代わりに給食の時間に6年生の教室に入りました。6年生はてきぱきと配膳を終えて、食べ始めましたが『全員、黙食がきちんとできていました。』」

さらに、「もっとすごいのは、どうしてもお話しする必要があるときは、『食事をやめてマスクをつけてから小さな声で話していました。』そして、『話が終わると、また、きちんと黙食ができるんです。』」

日頃の指導もあると思いますが、いつでも「当たり前のことができる」6年生のみなさんの姿は最高です。本当に素晴らしいですね。

台風の日

9月18日(土)は、台風14号が東海地方に最接近することになりました。運動会が延期され、通常の授業日で、市内では緑苑小学校だけが活動します。朝6時から学校で教頭先生と待機し、警報発令の際の準備をしていました。ただ、雨量も風もなく警報が発令されないので6時30分に「通常登校」のお知らせをみなさんにしました。

7時になり、登校の様子を確認しようと学校を歩いて出発しました。歩き始めると雨が強く降り出し、風もどんどん強くなりました。みんなの心配をしながら、集合場所へ向かいました。

南2丁目1班の集合場所へ行くと、もう、健康カードを集めています。雨の中、手際よく確認して集めてくれました。全員がそろうと班長の城開翔さんが「並んで！」と声をかけ、最後尾に副班長の枝川絢音さんが並んで出発しました。相変わらず雨や風が強い中、しっかりと歩き始めました。

歩き始めてしばらくすると「すうっ」と枝川さんが前に出て行きました。交差点で班長の城さんが車を確認して、副班長の枝川さんが先頭になり横断歩道を渡りました。全員が渡り終えると、また、枝川さんが最後尾に戻りました。交差点のたびに何回もその姿が繰り返されますが、枝川さんはそのたびに全員の様子を確認しながら最後尾から先頭までスムーズに歩いて行きました。

さらに、城さんは、20~30m歩くたびに後ろを振り返りました。低学年の子達の様子を確認して、「歩く速さを調節」したり、立ち止まって「列がそろうように調節」したりしていました。これを繰り返し学校に着くまで続けられました。毎日、当たり前のことをしているのですが、みんなの安心、安全をきちんと見ている姿に感動しました。城さん、枝川さんありがとうございます。

他の通学班でも班長さん、副班長が同じように「当たり前のことをしている」と思いますが、本当に素晴らしい姿です。みんなに感謝です。

実り多い秋に！10月を迎える

気候もよくなり、過ごしやすい秋を迎えます。スポーツに、読書に、学習にステップアップできるように、職員と子ども達と共にがんばっていきたいと思います。

新型コロナ感染症対策を維持しながら、積極的に活動を行っていきます。よろしくお願いします。



藤棚の枝刈り ありがとうございました

緑苑自治会ボランティアの方が中庭の草刈りや藤棚の剪定をしてくださいました。藤棚もすっきりして、秋を迎えます。

